

三中校報



令和2年度 第9号
大島町立第三中学校
校長 松島 睦磨
令和3年2月25日発行
電話 04992(4)0183
FAX 04992(4)1964
E-mail : 06T000@izu-oshima.ed.jp

「0か100ではなく」

副校長 増木 一仁

令和2年度も残すところ1カ月となりました。先行きが見えない中、試行錯誤の繰り返しではありますが何とかここまで教育活動を進めてきました。行事などの中止や縮小はありましたが、夏休みの短縮や6・7月の隔週での土曜活用日の実施により教科の授業は、今年度の必要時数を確保できる見通しです。生徒・教職員の頑張りのもとより保護者の皆様、地域、関係諸機関の皆様のご理解・ご協力あってのことと感謝申し上げます。

さて、先日、本校では全校生徒対象にオリンピック・パラリンピックの一環として「障害者スポーツ教室」を開催しました。当日は緊急事態宣言中ということもあり東京都障害者スポーツ協会の方がオンラインで講義をしてくださり、その後体育科の教員の指導で障害者スポーツの体験を行いました。そこで表題の「0か100ではなく」です。講義の中でパラリンピック（ロンドン・リオデジャネイロ）のCM動画も見せていただきました。特にリオデジャネイロパラリンピックの動画では様々な障害を持った方々が音楽からスポーツなど様々なジャンルを日常の中に取り入れているというものでした。まさしく「0か100」では成り立たない世界です。持っている機能を存分に活かし、生き生きとした人々の姿がそこにはありました。様々な障害を持ちながらも、その障害を嘆き「目が見えないからスポーツはできない」と「0」にするのではなく「聞こえる音を頼りにスポーツをする」、「100」ではなくても10、30、50でも可能性にかける「人」としての素晴らしさを感じました。昨年は柔道女子52kg級・中村美里選手をお招きし、講演会と実技交流会では、オリンピックメダリスト、世界柔道選手権王者は「心・技・体」すべてがスゴイ！！と書かせていただきました。

以前、講演会でお話を伺った大学の先生が最近の学生の傾向として「0か100」でしか考えられない学生が増えているというお話をされておりました。「できた」か「できなかった」の判断基準しかない、「頑張った結果が90点」でも「前回20点だったものが25点」でも評価されることであるのにお話しされておりました。同感です。「100でなくても1でも2でもいいのです。努力した結果であれば」特に育成が主目的の学生であれば。

「心・技・体」すべての白熱した競い合いが見られるオリンピック・パラリンピックが東京で行われ、見られれば生徒にとってとても有意義なものになるのではないのでしょうか。コロナが収束することを切に願うばかりです。



職場訪問



今年の1年生の職場訪問は緊急事態宣言の影響を受け、様々な制限がある中での学習となりました。そんな中でも、事業所の方々は生徒のキャリア教育のためならと温かく受け入れてくださりました。生徒が事業所に伺うことは出来ませんでしたが、生徒自ら考えた様々な質問にFAXで回答をいただきました。その中で、働く意義ややりがいなど職業についての考えを深めました。事後学習では、質問の回答をもとに、工夫を凝らしながらパワーポイントを作成しました。話し方やパワーポイントの見せ方を少し工夫するだけで、相手への伝わり方が大きく変わることを学びました。

その後、発表会で調べた事を全員で共有し、考えを深め、自らの進路について見つめる時間となりました。このような状況の中、温かく受け入れてくださった事業所や地域の皆様に心から感謝いたします。ありがとうございました。



奉仕活動

2年生は、新型コロナウイルスの影響で中止となった職場体験の代わりに、奉仕活動を1月26日、28日の2日間で行いました。1日目は普段自分たちが使っている三中の校庭やテニスコート、体育館の掃除を行いました。あまり使った経験のない道具や初めて使う道具に苦戦しながらも、力を合わせて活動することで達成感を得ることができました。2日目は旧波浮小学校の体育館とトイレを掃除しました。限られた掃除用具で、生徒それぞれが考え、役割分担しながら協力して活動する姿が見られました。掃除を始める時は、本当にきれいにする事ができるのか、不安な様子でしたが、自分たちでも驚くほどきれいにする事ができました。この2日間で、生徒たちは協力することで効率よく作業を進められることや毎日きちんと掃除をすることの大切さ、掃除をしてくれている人への感謝の気持ちに気付くことができました。また、誰が見ていなくても一生懸命に掃除をすることのできる日本人の美意識と誇りに触れることもできました。今回の奉仕活動を通して、「仕事」や「働くこと」についての意義を生徒それぞれが学ぶ良い機会となりました。今後も、生徒の進路選択につながるキャリア学習を進めていきたいと思います。



オリンピック・パラリンピック教育 「障害者スポーツ体験教室」

2月16日(火)、17日(水)に、令和2年度オリンピック・パラリンピック教育推進事業のもと、「障害者スポーツ体験教室」を開催しました。東京都障害者スポーツ協会の方にオンラインでの講義をしていただき、障害者の方たちの生活やスポーツとの関わり方について、理解を深めることができました。視覚障害者が実際にどのように見えているのか、車椅子で生活をする方々にはどのような配慮が必要なのか、映像を通して様々な例を挙げながら説明していただきました。私たちの身近にある、点字ブロックや車椅子専用駐車場の意味についても解説していただき、実生活にも役立つ内容でした。生徒の感想には「(困っている人がいたら)私達から声をかけてあげるといふ一歩が大切だと感じさせてもらいました。」という言葉がありました。

後半は、保健体育の授業の一環としてパラリンピック競技の体験をしました。肢体不自由の人たちがおこなうボッチャを実際に試合形式でおこない、視覚障害者スポーツの体験としてブラインドサッカー(パラリンピック競技種目としては5人制サッカー)の体験をしました。ボッチャでは、利き手を使わずにおこなったり、足でボールを転がしたりするなど、その不自由さを体感しながら競技をおこないました。ブラインドサッカーでは、転がると音が鳴る、鈴の入ったボールを使います。今回、東京都障害者スポーツ協会から実際の公式球をお借りして練習をしましたが、音を頼りに動くのはとても難しく、何よりコミュニケーションの重要性を感じました。視覚を奪われた状態で動くことの大変さを経験するとともに、情報を伝える難しさにも気づくことのできる時間となりました。

講義や体験を通して、障害者スポーツおよび障害者の方たちの生活が、より身近なものとして感じられるようになりました。知識や経験だけで終わらずに、生活に役立てられるようにしていきたいと思います。東京都障害者スポーツ協会の皆様にも、この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。



各種コンクール等の主な入賞者

「第51回 東京都中学校音楽創作コンクール」(東京都中学校音楽教育研究会)

《奨励賞》 中村 浩人 (2年) 「春の空に」

《奨励賞》 鵜飼 玲乃 (2年) 「春の空に」

*課題詩をもとにそれぞれで作曲を行いました。



3月行事予定

第三中学校は自力登下校を推奨しています

日	曜	行 事
1	月	生徒朝礼 A L T
2	火	都立一般入試合格発表 S C
3	水	球技大会
4	木	
5	金	3年生を送る会
6	土	土曜活用日（百人一首大会・マラソン大会）
7	日	
8	月	
9	火	校外学習（3）
10	水	都立二次入試
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	朝礼
16	火	
17	水	卒業式予行
18	木	卒業式前日準備
19	金	卒業証書授与式
20	土	春分の日
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	
25	木	大掃除 修了式 離任式
26	金	春季休業日始
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	

球技大会 3月3日 5・6校時

学級委員が中心となり、運動会の紅白チームで、バスケットボールとドッジボールをして全校で親睦を深めます。

3年生を送る会 3月5日 5・6校時

生徒会（1，2年生）が中心となって、2月の上旬から準備を始めてきました。学校のリーダーとして、引っ張ってくれた3年生に感謝の気持ちを伝えます。同時に、来年度、三中を任される後輩として先輩にその決意を伝える場でもあります。卒業を控えた3年生が中学校生活のよい思い出の1つになるように心を込めて準備を進めています。

3月6日(土) 土曜活用日・学校公開

「百人一首大会」8:30～9:55 会場：体育館

「校内マラソン大会」

男子：スタート 10:40

三中校庭～筆島往復(約6.4km)

女子：スタート 10:45

三中校庭～町野球場往復(約3.3km)

第74回卒業証書授与式 3月19日

6名の卒業生の門出を祝う儀式です。それぞれの進路先で第三中学校の卒業生として、誇りを胸に、さらなる飛躍を期待しております。

修了式 3月25日

1・2年生の1年間の締めくくりの式です。一人一人が1年間をしっかりと締めくくり、気持ちを新たに次の学年に進級します。

<4月の予定>

6日（火）始業式、入学式

8日（木）一斉計測・対面式

14日（水）町教研（給食後下校）

15日（木）学力テスト(全学年)

16日（金）学校公開、保護者会全体会等

21日（水）開校記念日

23日（金）生徒総会

29日（水）昭和の日